

## トップメッセージ



### お客さまとともに目指すカーボンニュートラル

住友三井オートサービスは、お客さまにクルマを安心・安全にご利用いただくことを考え、自動車リースを基盤とした質の高い総合車両管理を提供することで成長してまいりました。これもステークホルダーの皆さまの温かいご支援あってのことと、感謝申し上げます。

当社は、2021年度に経営理念をもとに「サステナビリティ基本方針」を定め、サステナブルな社会を目指す上で欠かせない環境・社会・ガバナンスの3分野からなるマテリアリティを特定し、事業活動および社会貢献活動を実施しています。

さらに2023年度は、新たな事業計画「SMAS Evolution 2023 ∞」を策定し、当社のありたい姿として「サステナブルな社会に向けたモビリティプラットフォーム」を掲げ、サステナビリティ経営を実践してまいります。

中でも、世界が直面する最も深刻な問題の一つである気候変動への対応に全力で取り組み、特にクルマを取り扱う事業者として、CO<sub>2</sub>削減を最重要課題として捉えています。

今後は、CO<sub>2</sub>削減へのさまざまな取り組みを実行し、2050年までにカーボンニュートラルを目指してまいります。これらの進捗についても適時・適切に開示を行い、環境と経済の好循環によるサステナブルな社会の実現に積極的に貢献します。

さまざまなステークホルダーの皆さまに、当社の取り組みをより深くご理解いただき、力を合わせて推進していくことで、サステナブルな社会の実現に向けて一緒に歩んでいきたいと考えています。

住友三井オートサービス株式会社  
代表取締役社長

佐藤 計